THE KŌHŌ NANKOKU
広報ナンコク
昭和38年2月15日 第40号 (1)
編集発行 南国市広報委員会 高知県南国市東崎1335 電451 日北印刷KK 電 379

人 生 訓

談話に当りては……
……誰に話すか、
何を話すか……
……何故話すかを
注意せよ （ホレース）

南国市の概要

昭和34年10月1日発足

面積	126.13平方粁	
人口	男20,872人 女22,370人	43,242人
世帯数	10,843戸	

寒風突いて力走

第一回農協訪問駅伝

高知農高 日章農協 ら優勝

市の体育協会の発足を記念し、同協会、土長市体連主催、高知新聞社後援による『第一回農協訪問駅伝』は去る二月二十七日、十四チーム（中学八、高校二、一般五）百二十六選手が参加し、市内十三農協を結ぶ（九区間）四十五、一キロのコースで行なわれた。

この日は晴天に恵まれた寒い日であったが、選手たちは元気に健脚をきそいあった。

まず午前九時から市役所広場で開会式を行ない、午前十時市役所前を一せいにスタート。大篠―三和―稲生―十市―前浜―日章―岩―野田農協を訪問し、市役所前に高知農、日章農協、香長中Aの順に前半をゴールイン。一たん小休ののち午後〇時三十分再び市役所前を一せいにスタート、長岡―国府―久礼田―瓶岩―岡豊のコースを力走健脚をきそった。

始めての催しとあって、いろいろ心配されていたが、沿道の人々の協力と声援をうけ、一人のらくご者もなく全チームが完走、無事終了した。

（写真）＝或るチームの表情＝①号砲一発熱戦へのスタート。②最終走者へ苦しいバトンタッチ。③あと一息だ、目の前にテープは待っている。

〔中学校〕

一位	香長中（A）	二時間四十分三十秒
二位	岡豊中	二時間四十五分十二秒
三位	鳶ヶ池	二時間四十七分四十秒
四位	香長中（B）	五位 久礼田中
六位	香南中（A）	

〔高校〕

一位	高知農高	二時間二十四分四十六秒
二位	東工業高	二時間四十三分二十秒

〔一般〕

一位	日章農協	二時間三十五分 八秒
二位	鈴江農機	二時間四十六分 十秒
三位	前浜農協	二時間四十九分二十四秒
四位	瓶岩農協	五位 市役所広

選挙違反の追放へ

推進協議会で 具体案

ことしは統一地方選挙の年で、全国の大半の市町村で多くの選挙が行なわれる。市でも議会議員の選挙を今秋にひかえている。

これらの選挙を明るく正しく推進させるための具体策を話し合う、公明選挙推進協議会は一月二十七日、後免、野田小学校で、市と大津、介良両村の関係者約三十人が出席して開いた。

それぞれの立場から出しあった選挙違反追放の推進策のうちから、

△児童、生徒の作品によるポスター展示

△社会教育（公民館活動など）に取り上げて正しい選挙思想の普及

△婦人の組織を物心両面から協力してこれを育成、公明選挙の土台とする。

などを取り上げ、地域の実情に応じたものを選らび実施、県もこれに協力することを決めた。

三委員・市有林売却決まる

六日の臨時議会で

新設の固定資産評価審査委員に高田修穂氏（四八）、欠員中の教育委員に島本保義氏（五一）甲藤勇氏（五七）の就任はさる六日の臨時議会で決定した。

三氏のおもな略歴は次のとおり。

なおこの臨時議会では追加更正予算四万八千円（累計四億七千七百九十七万九千円）、上水道特別会計追加更正予算百四万八千円（累計一千百十三万五千円）、市有林売買契約の三議案が可決された。

市有林は元の国有林で八千百万円で買い入れたうちの面積約半分にある立木を併せ木材株式会社に、六千八百万円で売却する。

しかし八千百万円の由代金を支払ってないから、売却代金はその内入金として国に納める。

三委員略歴＝高田氏・旧香長村税務課長、南国市税務課長。島本氏・保護司、元南国市教育委員、瓶岩公民館長、高知農林学校卒、神職。甲藤氏・前南国市教育委員、陸軍大学卒、会社員

濁りほとんど解消

領石川濁水問題解決

久礼田地区以南の領石川（要望＝国府川ふくむ）流域の市民は、上流の瓶岩地区で採掘された石炭石の上を洗った汚水のため川が濁り、昨年夏から年末へかけ死活問題として騒き、地元民と市当局が事業主に善処方を不満も増まった。

このため山元に濁水貯水池が設けられ、土を池でんさせてから放流する準備を進めていたが、このほどその池が完成。最近は濁りがほとんどなくなり、地元民の

古代人の住居跡

田村で弥生式土器など発堀

二月始め日章地区田村で、一専門委員らを招き、本格的な発堀調査を行ない、学術上貴重な資料が出た。

二千二百年前の住居跡らしきものがみつかり、九、十きる二日、藤本彰男（39）さんが、屋敷跡を田にするため、堀り起こしていた際、石オノやクボミ石などの石器や、おびただしい土器の破片がでてきたのが、発堀へのきっかけとなったもの。

の両日、岡本健児県文化財い選挙を呼びかけ意欲を高める。

△公民館、農事放送施設を利用して、公明選挙を呼びかけ、啓発する。

現場から百m西北のところを、四、五年前にも発堀したこともあり、このあたりに古代の住居跡か点在しているものとみられている。

（写真は、その発堀作業）

登記事務を一カ所で

後免 久礼田 出張所統合

市内にあって、土地、家屋などの登記事務を行なっている。高知地方法務局後免出張所と同久礼田出張所の統合計画にともなう新庁舎は、このほど市役所南の大埔（稲吉）に完成、まず後免出張所が移転一月二十一日から執務、つづいて久礼田出張所が移転一月二十一日から執務、つづいて久礼田出張所を同所に統合、二月一日から執務している。

このため名称も『南国出張所』に改められた。

なお、同出張所の管内は南国市全域と大津、介良村で従来通り。

市立教育研究発表第一回

三十五年八月「市の教育振興を期するため、教育職員の教育実践推進上の直接必要な諸問題を調査研究するとともに、教職員の研修を助成し、教育の発展をはかる」ことを目的として設立された南国市立教育研究所は、二十七日午前九時二十分から後免野田小学校講堂で、次の内容の研究発表会を開催する。

＝研究発表＝

△視聴覚教育の組織と運営について（教育研究員、十市小教論―門脇一彦）

△国語教科書の生かし方（同、後免野田小教論―依光賢一郎）

△理科における科学的思考力向上を中心とする学習指導法の研究（同、岡豊小教論―野島良一）

△学級活動における効果的指導法（同、香長中教論―中沢盛得）

△最と測定教材の系統的研究（同、大篠小教論―篠原正邦）

△ティーチングマシンについて（三和小学校教論―岡所委託研究―山本学）

△社会科教科書の生かし方（同、三和小教論―岩原信守）

△統計を生かした生活指導（岡豊中教論―水田正嘉）

＝講演＝

△内面化をめざす道徳教育（中央教育事務所主事―端寿）

△公教育教師の使命（高知大教授―村上徳美）

中小企業振興資金

申込み――三月二十日まで

この貸付け制度は中小企業にあって、設備の近代化に必要な資金の調達が困難なものに対し、貸付けを行なうもので、経営の合理化や、製品の品質向上など企業の振興を計るものである。

対象となる業種は県の事業計画作成の基準となるもの、または、輸出の振興、地場産業の発展、民生の安定に緊要な産業となっている。

対象となる施設

共同施設＝建物（集会所事務所をのぞく）、構築物、機械器具、または装置。

一般企業＝近代化機械器具、または装置（新規開業者は貸付け対象から除外する。）

なお、設備は新品を原則とし、かつ、本年四月一日から明年三月三十一日までの間に発注、設置が完了し当該設備経営費を支払うもので、複式簿記による記帳を行なっている企業。

△貸付け率

一年据置き、四年均等年賦償還。

ただし、汚水処理設備の貸付け期間は七年、一年据置き、六年均等年賦償還

△貸付け限度

十万円以上～三百万円まで（汚水処理施設二十万円以上）

△申込期限

三月二十日まで

△提出先

市産業経済課

様式、その他詳細については産業経済課に、問い合せるとよい。

舟入川水止め

舟入川水止めは三月一日午前四時から、同九日午前十時まで実施される。

なお天候や工事進捗の状態により、期間の繰り下げを行なう場合もある。

芽立つ

後免 ……